

## あとがき

教育学習支援センター副所長 篠田 有史

本紀要（第7号）には、論文7編の投稿をいただくことができました。ご寄稿くださいました教員の方々に、ここに厚く御礼申し上げます。

教育学習支援センター紀要は、各学部・センターの枠組みを超えて、甲南大学の教育に関する取り組みが広く集まる、というところに存在意義があると思うところであります。本年も、幅広い所属の先生方から教育に関する熱心な取り組みの成果をご寄稿いただくことで、まさに、甲南大学ならではの、本紀要ならではの内容となりました。本年についても、コロナ禍の下、新しい学びに教員と学生、双方で挑戦する状況が続いています。本紀要を、ひきつづき、甲南大学ならではの教育に関する挑戦の成果を発信する最初のステップとして、ぜひ活用していただきたく思います。

本紀要を通じて、甲南大学の教育理念と、それによって結実した学習に関わる研究成果を広く知っていただけましたら幸甚に存じます。今後とも、当センターの活動へのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。